

第11回

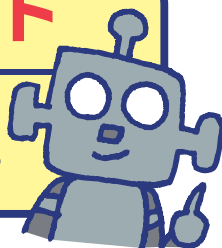
日仏芸術文化協会

日仏ロボット デザイン大賞

募集のテーマ

お店で活躍するロボット

「こんなお店」で「こんなこと、あんなこと」
夢が広がるロボットのいる世界を考えてみよう



応募期間

2023年

必着

4月1日~9月30日

入賞者発表は2023年10月予定

募集要項

小学生から高校生までもどなたでも応募できます。
(グループでの応募も可能です。)

① 作品

絵の場合には、A3サイズ(297×420mm)以下の画用紙に、好きな画材で自由に描いてください。パソコンなどで描いたデジタル作品はプリントアウトしてください。※作品の裏面に応募者氏名を記入してください。

立体作品の場合、持ち運び出来ればサイズは問いません。好きな素材で自由に作ってください。作品本体の他に、A3サイズ(297×420mm)以下の用紙に写真数枚を貼り付けたものを同封してください。

② 作品の説明資料

別紙にロボットの名前、特長を200字以内、応募者氏名(ふりがな)、学校名(ふりがな)、学年、年齢、〒住所、電話番号、メールアドレス(ご家族のでも可)を記入し、クリップでとめてお送りください。

①、②を受付期間内に裏面応募先住所まで郵送して下さい。

既存店内で使うもの、
お客さんが持参して買い物を手伝うもの、
店ごとロボなど、なんでもあり!

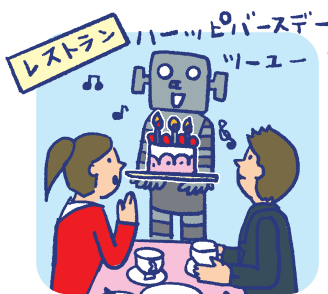


審査委員長

ロボットクリエイター
高橋智隆氏



こんなことをヒントにロボットをデザインしてみよう!



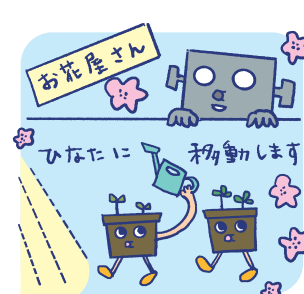
🔲 食事に合わせて歌を歌う



🔲 似合う服を選ぶ



🔲 店内の案内をする



🔲 お花を咲かせる

このロボットデザイン大賞は、日仏の芸術交流を深めるとともに、
子供たちの創造性を育む機会を提供することを目的に開催しています。

今回のテーマは「お店で活躍するロボット」です。
本来の子供らしい自由闊達な発想を期待しています。

日仏芸術文化協会
理事長 谷口恵津子

審査委員



審査委員長

株式会社 ロボ・ガレージ 代表

ロボットクリエイター 高橋智隆氏

代表作にロボット電話「ロボホン」、ロボット宇宙飛行士「キロボ」、デアゴスティーニ「週刊ロビ」、グランドキャニオン登頂「エボルタ」など。ロボカップ世界大会5年連続優勝。米TIME誌「2004年の発明」、ポピュラーサイエンス誌「未来を変える33人」に選定。開発したロボットによる3つのギネス世界記録を保持。

(株)ロボ・ガレージ代表取締役、東京大学先端研特任准教授、大阪電気通信大学客員教授、グローブライト(株)社外取締役、ヒューマンアカデミーロボット教室顧問。



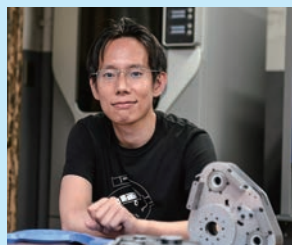
NPO法人 Mission ARM Japan 理事 近藤玄大氏

東京大学工学系修士。ソニー株式会社でロボティクス分野の研究開発に従事した後、exiii 株式会社を創業しオープンソース電動義手 HACKberry を開発。現在は、技術系スタートアップ関連の幅広いプロジェクトに関わる。



株式会社 exiii design 代表 小西哲哉氏

千葉工業大学大学院修士課程修了。パナソニックデザイン部門所属後、exiii 株式会社を設立しオープンソース義手 handiii・HACKberry のクリエイティブ全般を行う。2018 年より株式会社 exiii design を設立。



株式会社 karakuri products 代表 松村礼央氏

株式会社 タスカケル 取締役・東京大学 先端科学技術研究センター 人間支援工学分野 客員研究員・ATR 知能ロボティクス研究所エージェンティンタラクションデザイン研究室 連携研究員。「第1回日仏ロボットデザイン大賞 大賞受賞者」



ソニーコンピュータサイエンス研究所所属 アレクシー・アンドレ氏

フランスのグランゼコールの名門、高等電気学校 Supelec 工学部でエネルギーおよび情報科学専攻。東京工業大学コンピューターサイエンス(機械学習)修士課程終了。同大学の博士課程修了。ソニーの体験型トイ・プラットフォーム toio の発案者。



日仏芸術文化協会 HP <http://www.jfnet.org/>

応募受付期間：2023年4月1日から2023年9月30日まで

入賞者発表：2023年10月予定（当協会ホームページにて発表）

審査委員長：高橋智隆

審査委員：近藤玄大、小西哲哉、松村礼央、アレクシー・アンドレ

最高顧問(広報部門)：早崎史朗

受賞作品：賞状授与／審査員研究室への見学会／授賞式に参加できます。

参加賞：応募者全員に審査風景の写真をデータでプレゼントします。



第10回の記念で行われた
ロボットデザイン大賞授賞式の様子はこちら。
(在日フランス大使公邸)

〈注意事項〉

- ・応募作品の著作権ならびに管理権は主催者である日仏芸術文化協会に帰属します。
- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・頂いた個人情報は、日仏ロボットデザイン大賞以外の用途に使用致しません。
- ・応募作品の返却は致しません。

お問い合わせ：TEL/FAX：03-3723-7665

E-mail：art@jfnet.org（担当：三上、アランヴァクジアル）

応募先住所：〒152-0031 東京都目黒区中根 2-19-2

特定非営利活動法人 日仏芸術文化協会

第11回日仏ロボットデザイン大賞

主催：特定非営利活動法人 日仏芸術文化協会

後援：文部科学省、経済産業省、外務省、目黒区教育委員会

協力：ソニー銀行株式会社、ヒューマンアカデミー株式会社